



顧問
津村 節子

1928年福井市に生まれる。
1965年『玩具』で芥川賞、1990年『流星雨』で女流文学賞、1998年『智恵子飛ぶ』で芸術選奨文部科学大臣賞、2003年恩賜賞・日本藝術院賞、2011年『異郷』で川端康成文学賞、『紅梅』で菊池寛賞を受賞。現在、日本藝術院会員。主な小説に『炎の舞い』『網扇』、エッセイに『風花の街から』『明日への一步』ほか多数。



特別審査委員長
出久根 達郎

1944年茨城県に生まれる。
1992年『本のお口よごしですが』で講談社エッセイ賞、翌年『佃島ふたり書房』で直木賞、2015年『半分コ』で芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。2016年から2020年日本文藝家協会理事長。現在は副理事長を務める。主な小説に『おんな飛脚人』『漱石センセと私』、エッセイに『古本綺譚』『作家の値段』『本と暮らせば』など著書多数。

「風花（かざはな）」とは、雪が舞い散る様子を花に例えたもの。

この文学賞は、福井県出身の作家津村節子氏の随筆集『風花の街から』にちなんで始まりました。

募集要項

- 内 容 随筆（エッセイ）
 - ・テーマは自由（人とのふれあい、家族や旅の思い出、ふるさとへの思い、世の中の動きについて考えたことなど）
- 応募資格 高校生以上
- 応募料 無料
- 締 切 〈一般の部〉 令和4年10月31日（月） 当日消印有効
〈高校生の部〉 令和4年12月15日（木） 当日消印有効
令和5年2月下旬ごろ
- 発 表 入賞者に直接通知するとともに、福井新聞紙上に発表します。なお、発表後、ホームページ上に入賞者名を掲載します。
令和5年3月に福井県で授賞式を行います。
最優秀賞、優秀賞、U30賞の受賞者の旅費を負担します。（詳細はホームページ）
- 著作権 入賞作品の諸権利は、主催者側に帰属するものとします。（入賞作品は、本文学賞の趣旨に沿って、入賞作品集や新聞、主催・共催団体等のホームページ・広報誌等で公表されます。）

- 賞

〈一般の部〉	最優秀賞	1名	30万円
	優 秀 賞	若干名	5万円
	U30 賞	1名	5万円
〈高校生の部〉	最優秀賞	1名	10万円（図書カード）
	優 秀 賞	若干名	3万円（図書カード）
	佳 作 賞	若干名	5千円（図書カード）
	奨 励 賞	20名程度	3千円（図書カード）
- 審査委員

特別審査委員長	出久根 達郎（作家）
委 員	増永 迪男（山岳エッセイスト）
	中島 美千代（作家）
	大河 晴美（仁愛大学人間学部教授）
	佐藤 哲也（福井新聞社文化生活部長）
	川畑 順一（福井県高等学校文化連盟代表）

応募先

〒918-8113 福井市下馬町51-11
風花随筆文学賞実行委員会事務局（福井県ふるさと文学館内）
TEL (0776) 33-8866 Eメール: kazahana@pref.fukui.lg.jp
URL: <https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/>

